

決 算 報 告 書

第 6 期

自 令和 4年 3月 1日

至 令和 5年 2月 28日

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

茨城県水戸市大足町522-3

貸借対照表

(単位：円)

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

令和 5年 2月28日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 10,449,838】	【流動負債】	【 4,040,290】
現金及び預金	3,169,608	前受金	4,000,000
前払費用	7,280,230	預り金	40,290
【固定資産】	【 43,200】	【固定負債】	【 2,800,000】
(無形固定資産)	(43,200)	長期借入金	2,800,000
ソフトウェア	43,200	負債の部計	6,840,290
		純資産の部	
		【株主資本】	【 3,652,748】
		[資本金]	[147,030]
		[利益剰余金]	[3,505,718]
		(その他利益剰余金)	(3,505,718)
		繰越利益剰余金	3,505,718
		純資産の部計	3,652,748
資産の部計	10,493,038	負債・純資産の部計	10,493,038

損益計算書

(単位：円)

自 令和 4年 3月 1日

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

至 令和 5年 2月28日

科 目	金	額
【売 上 高】		
スクール売上高	19,641,650	19,641,650
売上総利益		19,641,650
【販売費及び一般管理費】		20,207,087
営業利益		△565,437
【営業外収益】		
受取利息	6	
雑収入	1,641,000	1,641,006
【営業外費用】		
支払利息	46,027	46,027
経常利益		1,029,542
税引前当期純利益		1,029,542
当期純利益		1,029,542

販売費・一般管理費内訳書

(単位：円)

自 令和 4年 3月 1日

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

至 令和 5年 2月28日

科 目	金 額	
給 料 手 当	9,361,800	
法 定 福 利 費	1,165,753	
福 利 厚 生 費	14,338	
広 告 宣 伝 費	798,457	
車 両 関 連 費	531,749	
消 耗 品 費	9,900	
賃 借 料	5,714,950	
支 払 保 険 料	205,690	
租 税 公 課	74,150	
接 待 交 際 費	18,480	
旅 費 交 通 費	29,768	
支 払 手 数 料	653,148	
諸 会 費	26,000	
図 書 教 育 費	1,320	
試 験 研 究 費	170,120	
外 注 費	761,800	
雑 費	669,664	
合 計		20,207,087

株主資本等変動計算書

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

自 令和 4年 3月 1日 至 令和 5年 2月28日

(単位：円)

株主資本		
資本金		
当期首残高		147,030
当期末残高		147,030
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高		2,476,176
当期変動額	当期純利益	1,029,542
当期末残高		3,505,718
その他利益剰余金合計		
当期首残高		2,476,176
当期変動額合計		1,029,542
当期末残高		3,505,718
利益剰余金合計		
当期首残高		2,476,176
当期変動額合計		1,029,542
当期末残高		3,505,718
株主資本合計		
当期首残高		2,623,206
当期変動額合計		1,029,542
当期末残高		3,652,748
純資産合計		
当期首残高		2,623,206
当期変動額合計		1,029,542
当期末残高		3,652,748

個別注記表

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

自 令和 4年 3月 1日

至 令和 5年 2月28日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券……総平均法による原価法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・仕掛品・製品……移動平均法による原価法

商品・貯蔵品……総平均法による原価法

貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……建物は定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……定額法

リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるために、過去の貸倒実績率による繰入率によるほか、債権の内容を検討して計上している。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく会社都合による当期末要支給額を計上している。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

会計処理の原則又は手続の変更

会計方針の変更

役員賞与に関する会計基準の適用による会計方針の変更をしている。

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

なお、未経過リース料総額は、0 円

2. 貸借対照表に関する注記

資産の部から直接控除した貸倒引当金

流動資産 0 円

有形固定資産 0 円

無形固定資産 0 円

投資その他の資産 0 円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引に係るもの

売上高

仕入高

営業取引以外の取引高

報 告 書

前記のとおりご報告申し上げます。

一般社団法人パシオアスレチッククラブ

代表理事 小泉 隆一